

のり海況速報 第3報 (22-3)

平成22年10月21日発行
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 千葉県農林水産技術会議

資料 のり海況調査 (10/18:内湾, 10/19:内房北部)
 関東・東海海況速報 (10/20), 東京湾口海況図(10/20)

ノリ養殖場水温予報について

県内の各ノリ養殖場 (三番瀬, 盤洲北部, 盤洲南部, 富津岬北, 富津岬南) について, 5日先まで表層の水温を予報するシステムを開発いたしました。下記にて水温予報を公開していますので, ご活用下さい。

http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html

【東京内湾の動き】

本県側の表層水温(図1)は22°C前後となっており, 5日に比べて1°C程低下したものの, 依然横這い状態が続いています。各地区の漁場内水温も21°C台となっています。

塩分はほぼ30~31台を示し, ほぼ平年並みとなっています。

縦断面の水温・塩分(図2)の鉛直分布をみると, 水温は表層から水深20m付近までほぼ一様に分布していますが, 塩分は依然内湾中央部の水深10m付近にやや強い躍層が形成されています。

アクアラインから北側の海域では, pH 8.4~8.6・透明度1m台を示すところがみられ, 千葉北部地区のノリ漁場周辺では水色が褐色を呈する程のやや濃い赤潮状態でした。

優占種はケイ藻のキートケロス(*Cheatoceros pseudocurvisetum*)で, その他に渦鞭毛藻のプロロケントルム(*Prorocentrum micans*)がやや多くみられていました。

表層の栄養塩濃度(表1)は溶存無機態窒素・リン酸態リンとも5日に比べて少なくなっていますが, いまのところノリ養殖にとって問題ない量と思われる。

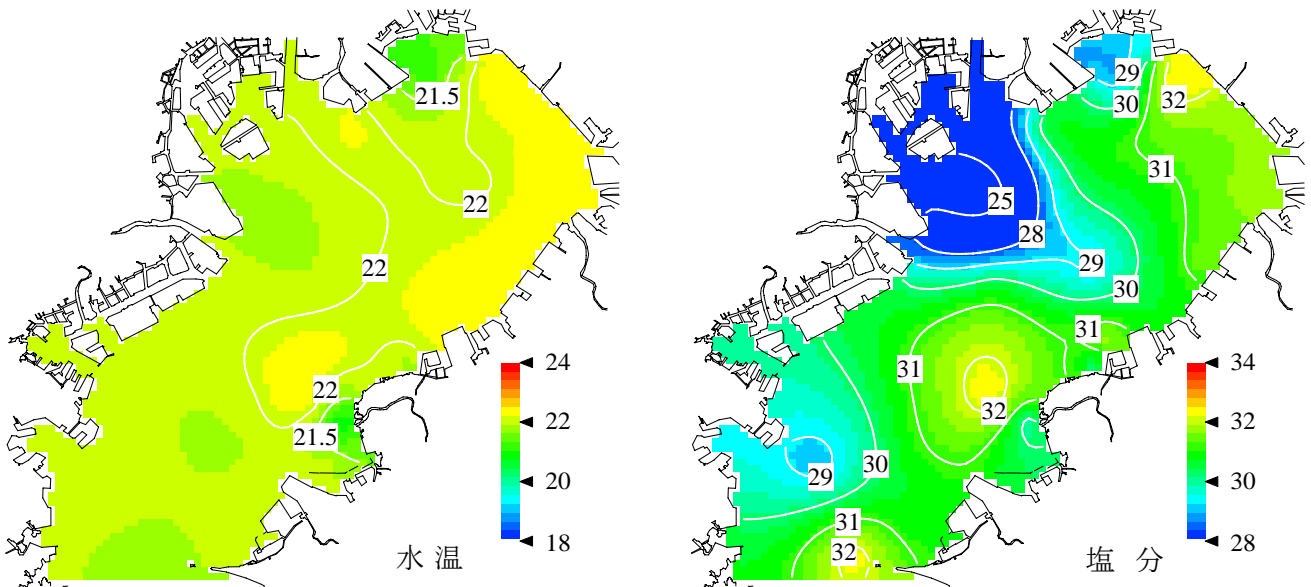


図1 表層の水温・塩分分布 (内湾 : 平成22年10月18日)

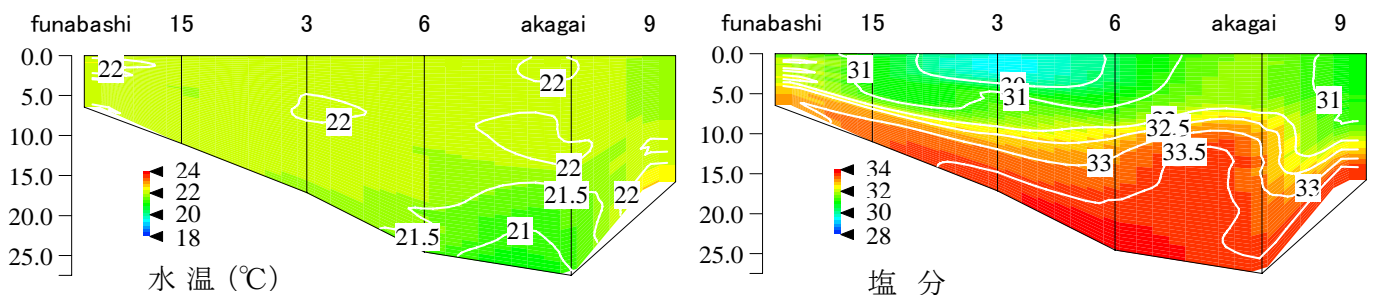


図2 縦断面の水温, 塩分の鉛直分布 (内湾 : 平成22年10月18日)

【湾口部の動き】

内房北部海域の表層水温・塩分(図3)は22℃後半・32台後半～33台となっています。水温は内湾と同様、ほぼ横這い状態で経過しています。

縦断面の水温・塩分(図3)の鉛直分布をみると、st. 10(下洲沖)より沿岸側では水温・塩分とも表層から底層までほぼ一様に分布していますが、浦賀水道航路入口付近の水深15m以深に塩分34以上の水塊がみられ、これに伴う沖合底層水の湧昇傾向が沿岸に向かって流れているようです。

赤潮は引続き発生していませんが、大貫・湊ベタ流し漁場周辺で透明度がやや低く、水色も緑～黄緑色を呈していました。プランクトンもやや多く、内湾と同様、キートケロス(*Cheateoceros pseudocurvisetum*)がみられていました。

表層の栄養塩濃度(表1)は溶存無機態窒素・リン酸態リンとも非常に少なくなっており、一部のノリ葉体で色素の低下がみられています。今後、降雨による河川水からの補給や内湾系水の払い出しなどが必要と思われます。

黒潮流軸そのものはここにきてN型基調に変わり、20日現在(図5)三宅島付近を東へ流れた後、房総沖を離れながら北上しています。このため、東京湾口海況図によると、20日現在湾口部の水温はほぼ23℃前後に止まっていますので、現状では沖合水の波及は少ないようです。

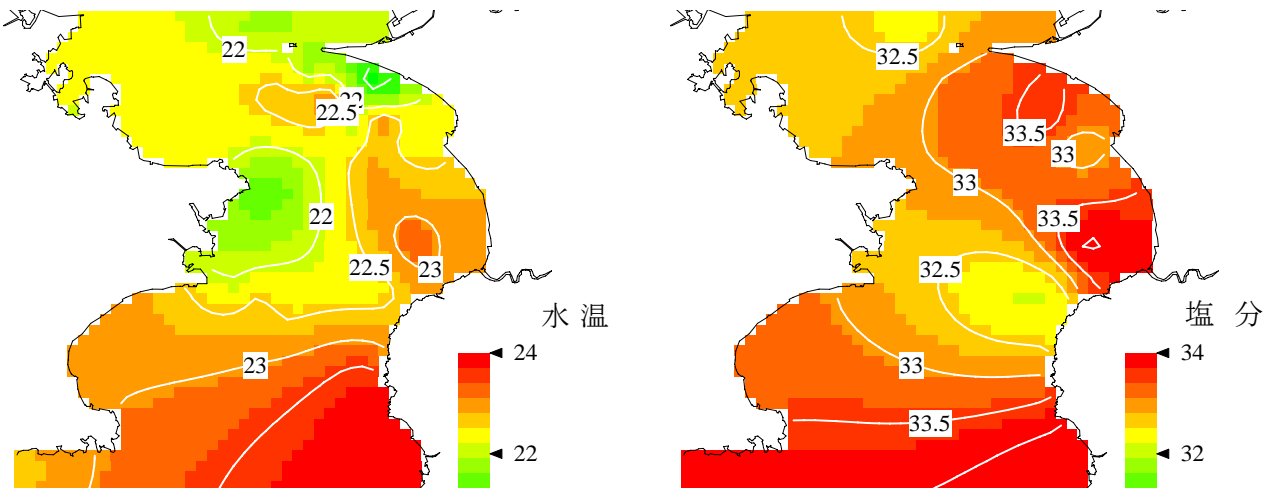


図3 表層の水温・塩分分布 (内房北部海域：平成22年10月19日)

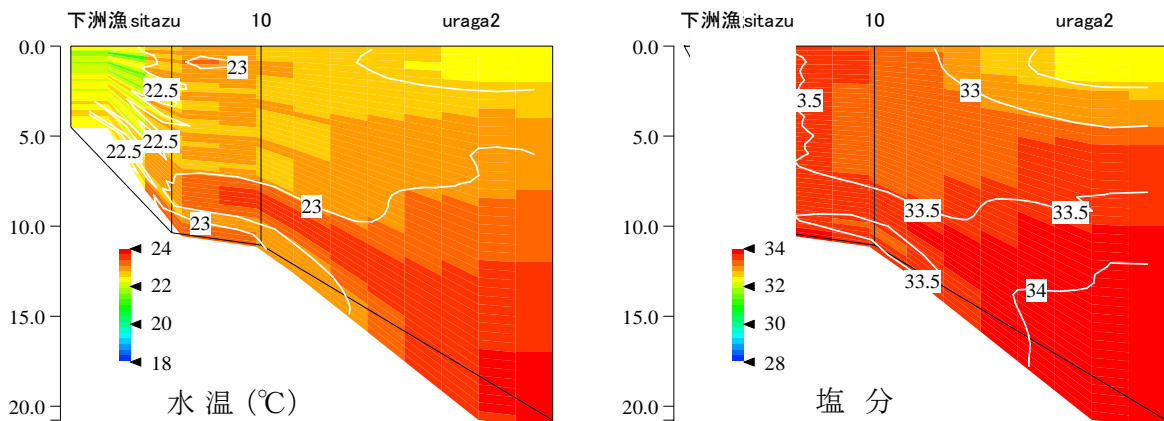


図4 縦断面の水温、塩分の鉛直分布 (内房北部海域：平成22年10月19日)

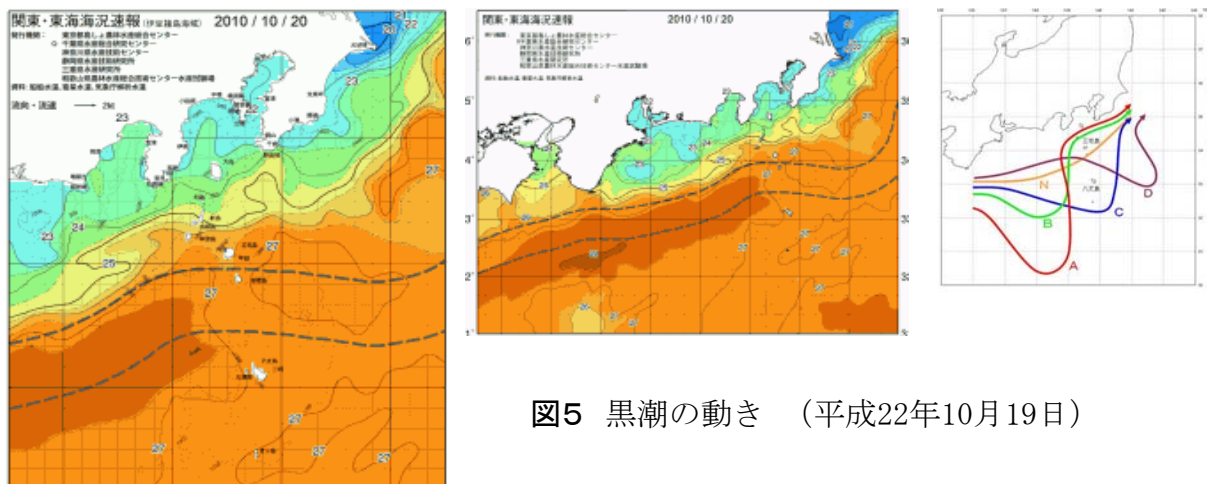


図5 黒潮の動き (平成22年10月19日)

表1. のり漁場環境調査結果 (表層)

上段 調査年月日 10/18 : 内湾, 10/19 : 内房北部

() : 前回の調査結果 10/5 : 東京湾全域

調査点名	水温 (°C)	塩分	現場 比重	pH	透明度 (m)	水色	アンモニア態窒素 (μg/L)	溶存無機態窒素 (μg/L)	リン酸態リン (μg/L)	
内湾	船橋	22.1	32.20	22.06	8.3	1.8	褐	11	102	20
		(23.4)	(30.90)		(8.2)	(2.0)		(138)	(402)	(82)
	st. 15	21.9	30.83	21.08	8.3	1.8	褐	20	121	39
		(23.2)	(28.84)		(8.4)	(1.8)		(6)	(269)	(25)
	st. 3	22.0	29.11	19.76	8.6	1.8	褐	37	106	10
		(22.9)	(29.05)		(8.4)	(2.6)		(6)	(253)	(24)
	st. 6	21.8	30.07	20.53	8.4	4.0	黄緑	47	118	15
		(22.6)	(29.61)		(8.3)	(4.0)		(5)	(268)	(34)
	st. 9	21.7	30.76	21.08	8.4	4.8	黄緑	36	144	11
		(22.7)	(29.85)		(8.3)	(3.8)		(6)	(263)	(27)
盤洲Cブイ	22.1	31.49	21.53	8.3	2.9	黄緑	21	152	18	
	(23.5)	(31.08)		(8.4)	(1.7)		(5)	(26)	(16)	
盤洲Bブイ	22.1	31.27	21.37	8.4	3.0	黄緑	22	117	15	
	(23.0)	(30.42)		(8.5)	(1.8)		(7)	(54)	(16)	
st. 8 (盤洲Aブイ南)	22.0	31.92	21.89	8.2	4.0	淡黄緑	49	198	26	
	(23.1)	(30.23)		(8.4)	(1.8)		(5)	(125)	(18)	
富津ベタ	21.9	30.62	20.91	8.3	5.0	黄緑	60	188	16	
	(23.0)	(29.86)		(8.2)	(4.2)		(12)	(313)	(32)	
内房北部	2海ほ下	22.5	33.01	22.58	8.3	8.0	青緑	49	128	16
		(22.7)	(29.60)		(8.3)	(3.0)		(5)	(467)	(34)
	1海ほ下	22.8	33.30	22.69	8.3	Bottom	青緑	35	83	11
	下洲ベタ	22.8	33.53	22.88	8.3	7.0	青緑	14	35	5
	st. 10 (下洲沖)	22.7	33.25	22.70	8.3	8.0	青緑	30	74	9
		(23.4)	(30.73)		(8.3)	(4.0)		(8)	(472)	(36)
	大貫ベタ	22.9	33.72	23.00	8.3	5.0	緑	5	15	4
湊ベタ	22.8	33.86	23.13	8.2	4.5	黄緑	8	30	9	
st. 12 (湊沖)	23.2	34.00	23.12	8.3	5.0	黄緑	11	19	4	
	(23.0)	(30.46)		(8.3)	(4.0)		(6)	(347)	(32)	
浦賀水道航路 ②ブイ	22.4	32.20	21.98	8.4	7.0	黄緑	18	66	4	
	(23.2)	(30.47)		(8.2)	(6.0)		(12)	(170)	(19)	

注) ・黄色で示したところは、溶存無機態窒素・リン酸態リンが少ない調査点です。